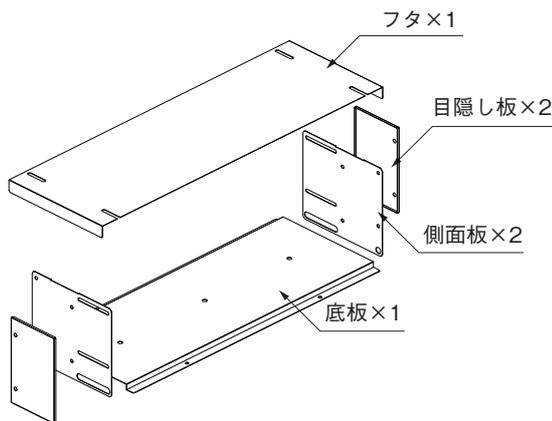


■ セット明細(各部名称)



セットビス明細

部品名	数量
セムス⊕六角 M6×15L	8
フランジナット M6	8
平ワッシャー W3/8	4

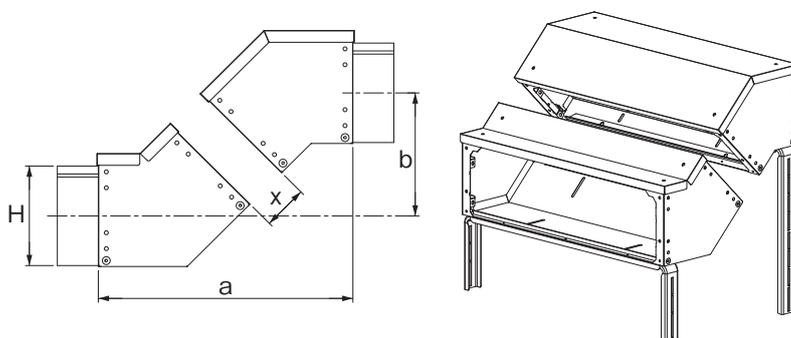
■ 仕様

〈接続対象パーツ〉

・RCF-900(H)-SUS (立面コーナー 45°)

〈対応スライド調節幅〉

型番	調節幅x (mm)
RCSS-900(H)-1	0~100
RCSS-900(H)-2	100~200
RCSS-900(H)-3	200~300



〈段差寸法〉

サイズ	H	a (mm)	b (mm)	x (mm)	型番
900	134	487~558	207~278	13~113	RCSS-900-1
		558~629	278~349	113~213	RCSS-900-2
		629~700	349~420	213~313	RCSS-900-3
900H	254	572~643	242~313	13~113	RCSS-900H-1
		643~714	313~384	113~213	RCSS-900H-2
		714~785	384~455	213~313	RCSS-900H-3

計算式

- ・900サイズ
 $x = \sqrt{2} \times b - 280$
 $a = b + 280$
- ・900Hサイズ
 $x = \sqrt{2} \times b - 330$
 $a = b + 330$ ※ $\sqrt{2} \doteq 1.414$

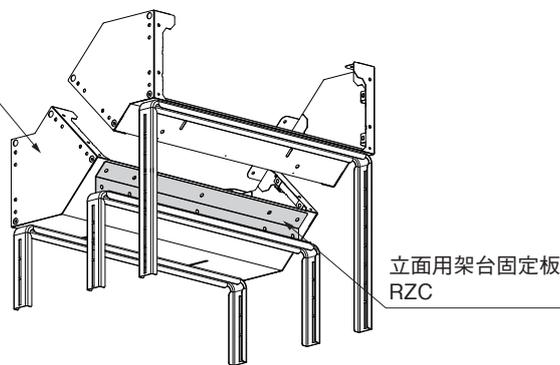
■ 施工手順

スライド調節幅が下表の場合

型番	調節幅x (mm)
RCSS-900(H)-1	83mm以下
RCSS-900(H)-2	133mm以下
RCSS-900(H)-3	—

底板を取り付ける前にRZC(立面用架台固定板)をRCFI(立面コーナー45°)に取り付けます。(手順1と手順2が逆になります)

立面コーナー45°
RCFI

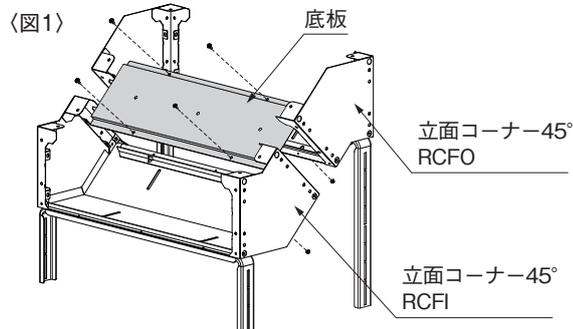
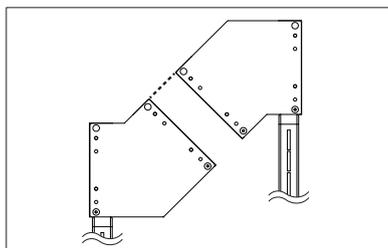


立面用架台固定板
RZC

1 底板の取り付け

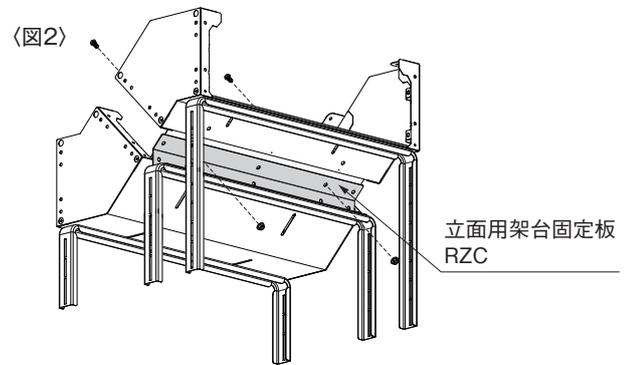
底板を同梱のセムス⊕六角とフランジナットで取り付けます。(計4箇所)〈図1〉

注 RCFI, RCFOのフタ取り付け面が同じ高さになるように調節してください。



2 RZCの取り付け

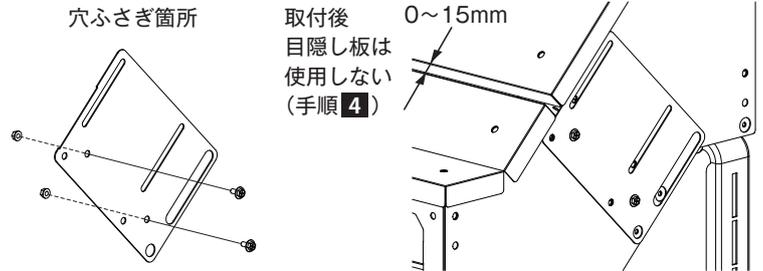
RZCをRZCに同梱のボルトセットで底板に取り付けます。
(計2箇所)〈図2〉



3 側面板の取り付け

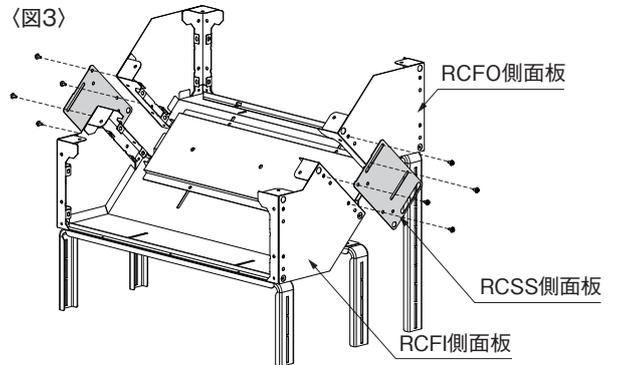
スライド調節幅が0~15mmの場合

スライドジョイント側面板中央の穴(2箇所)をあらかじめ、同梱のセムス⊕六角とフランジナットで穴ふさぎをしてください。



RCFI、RCFOに付属のセムス⊕六角を取り外し、RCFI、RCFOの側面板、RCSSの側面板の順に共締めで取り付けます。(計8箇所)〈図3〉

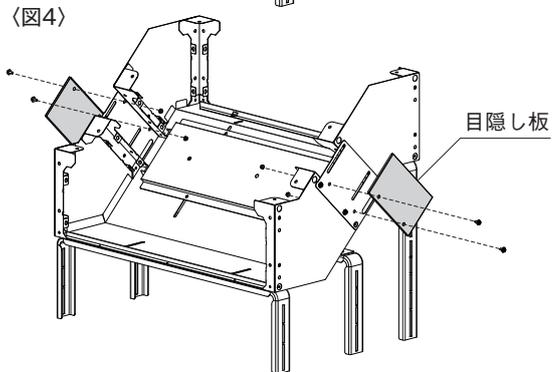
注 RCSI側面板は裏表どちらでも取り付け可能です。



4 目隠し板の取り付け

目隠し板を同梱のセムス⊕六角とフランジナットで取り付けます。(計4箇所)〈図4〉

注 スライド調節幅が0~15mmの場合は、目隠し板を使用しません。



5 フタの取り付け

フタの切欠き形状側がRCFI側になるようにRCFI、RCFOのフタ、RCSSのフタの順にRCFI、RCFOに付属のセムス⊕六角に同梱の平ワッシャーを追加して共締めで取り付けます。(計4箇所)〈図5〉

- 注 切欠き形状側がRCFO側になると施工できない場合があります。
- 注 平ワッシャーを追加しない場合、十分な固定ができません。
- 注 対応スライド調節幅以上で使用しないでください。対応スライド幅以上で使用するするとRCSSのフタの長穴にすき間が発生します。

